

## 4月25日：VN指数は荒い値動きで推移 (VN-Index +0.48%)

- 昨夜の米国市場が続伸した良好な流れを受け、VN指数も上昇して取引を開始した。
- 米国側は中国と協議中と語った一方、中国側がそれを否定。情報が交錯する中、ベトナム市場は一進一退の推移となった。
- ただ、後場には中国による米国製品への一部関税免除が報じられた。これを受け、対米姿勢の軟化がマーケットに好感され、指数は引けにかけて上昇した。
- セクターでは、不動産や資本財・サービス、食品飲料が大きく上昇した。
- 256銘柄が上昇、220銘柄が下落、91銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は20.7%増の20.3兆ドンとなった。

### VN30指数は終盤に回復 (VN-30 +0.42%)

- 大型株で構成されるVN30指数は15銘柄が上昇、13銘柄が下落、2銘柄が変わらずとなった。
- VIC (+6.86%)、VJC (+6.18%)、VNM (+3.55%) が上昇をけん引。
- SSB (-2.69%)、STB (-2.61%)、LPB (-2.12%) は2%超の下落となった。

### セクター・個別株の動き

- VNM (+3.55%) は本日の午後、株主総会を開催した。同社は開発投資基金を2024年末時点で約7兆ドンの積み立てていたが、税引後利益の10%を同基金に配分する規制を撤廃すると発表した。
- PLX (+1.78%) は本日の午前、株主総会を開催した。2025年の業績目標は連結総売上高248兆ドン（前年比13%減）、連結税引前利益3兆2,000億ドン（同19%減）と控えめに設定された。
- 外国人投資家はFPT (+0.36%)、VIC (+6.86%)、STB (-2.61%) を中心に5,920億ドンを売り越した。一方、HPG (+0.39%) が最も買い越された。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。